

県民の食生活改善!! その取組は

- 県民の日常の食事に地域の食材や郷土料理を活用してもらうことを目的に、豊かな自然に恵まれ、四季折々の旬の食材や長い歴史に育まれた郷土料理がある和歌山県の特色を活かした“～紀州わかやま～食事バランスガイド”(和歌山版食事バランスガイド)を普及。
- 和歌山版食事バランスガイドを県民各層に普及させるため、教材を作成し、小学校の授業や大学生を対象とした講座で活用。

和歌山県



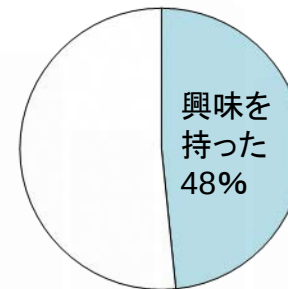
【取組の内容】

- 児童(5年生)向けに、和歌山版食事バランスガイドによる日本型食生活や県産農林水産物を理解する教材を作成。全小学校に配布して授業で活用。
- 大学において和歌山版食事バランスガイド普及・啓発講座を開催。大学生に栄養バランスに配慮した食生活の実践を促す。
- 「わかやま健康と食のフェスタ」に和歌山版食事バランスガイド普及・啓発コーナーを設置。栄養バランスに配慮した食生活を広く県民に普及・啓発。



【取組の成果】

- 小学校における取組
小学5年生が食事のバランスや組み立てについて興味を持ったと回答した小学校の割合



有効回答校数 124校

作成した教材を小学校において教諭から説明してもらったところ、「家でも作りたいと言う子が多い。」といった感想が寄せられるなど、子どもから家庭への波及効果が伺える結果となった。

- 大学における取組
郷土料理を盛り込んだ和歌山県版食事バランスガイド普及・啓発講座を大学生を対象として実施した結果、「郷土料理や 伝統料理を受け継いでいる(いく)」と回答した若い世代の割合が48.5%となった。